## ひょうご居住支援法人連絡会「きずな」研修会アンケート集計(18名)

## ~ 要配慮者に寄り添う居住支援事業をめざして~

\* 本日の研修会

## 第1部 講 師 明瀬 裕介氏 (ナップ賃貸保証株式会社 営業部主任) テーマ 「全ての人に住む家を」

第2部 情報交流「こんな時、どうしてる?」

- \* 本日の研修会はいかがでしたか? ご感想、ご意見をお聞かせください。
  - ・ちょうど今関わっているケースでナップさんの話が出たので勉強になりました。
  - ・「居住支援プラン」のお話を伺えて理解が深まりました。皆様の質問は勉強になりました。
  - とても良いセミナーでした。
  - ・保証で入居しやすくなるのはわかりますが、オーナーとしては安否確認や見守り等、事故に対する リスクを考えてほしい。
  - ・新たな保証プランや居住支援法人の皆さんが抱える問題など聞くことができて良かった。
  - ・現場の生の声を聞くことができて勉強になりました。
  - ・見守りをどのようにされているのかお聞きして参考になりました。携帯を使えない高齢者の見守りが大変だと思いました。
  - ・家賃保証の内容を伺い次回からナップさんに打診しようと思いました。
  - ・家賃保証が通らない方に対して提案させていただきたいと思います。
  - ・ナップさんの仕事内容に収入が足りるのか心配でした。
  - ・普段サポートするケースがないお話が聞くことができて勉強になりました。
- \* 居住支援法人連絡会「きずな」に「こんな連携があれば・・・」と期待するものは?
  - ・グループチャットなどがあれば知恵の共有ができると思います。仲良く使えたら良いですね。
  - ・様々なケースへの対応を意見交換等して勉強していきたい。
  - ・「住居は人権 福祉の基礎」福祉関係の方に住居問題について考え方、話を伺いたい。
  - ・不動産なら「○○法人」介護系なら「○○法人」のように共通認識で任せられる環境ができれば居 住支援が進むのでは、と思いました。
  - ・定期的な研修会を実施して欲しい。
  - ・会員同士の LINE グループがあれば、と思います。
  - ・外国人支援などで、高齢者他との連携が難しいかと。

*	持続凡	能な居	住支援事業:	をめさ	して・	…」に最も必	が要なもの	のは何っ	ですか?	
---	-----	-----	--------	-----	-----	--------	-------	------	------	--

	3 170	5 150	· / / / / /	
1.	(	9	)	潤沢な事業費(補助金・助成金・寄付・その他)
2.	(	7	)	要配慮者に理解のある大家さん オーナー 不動産業者
3.	(	6	)	居住支援に携わる団体とのつながり・連携
4.	(	6	)	兵庫県・神戸市 行政機関とのつながり・連携
5. (	7	)	社会社	畐祉協議会や生活支援課とのつながり・連携
õ.	(	3	)	既存の地縁組織や地域の理解と協力
7.	そ	の他	(多	職種連携 福祉と住宅 )

\* 今後、研修会が開催されれば ご参加いただけますか?

是非	参加した	たい (	14	)	日程による(	3	)	不参加(	0	)	未定
(	1	)									